



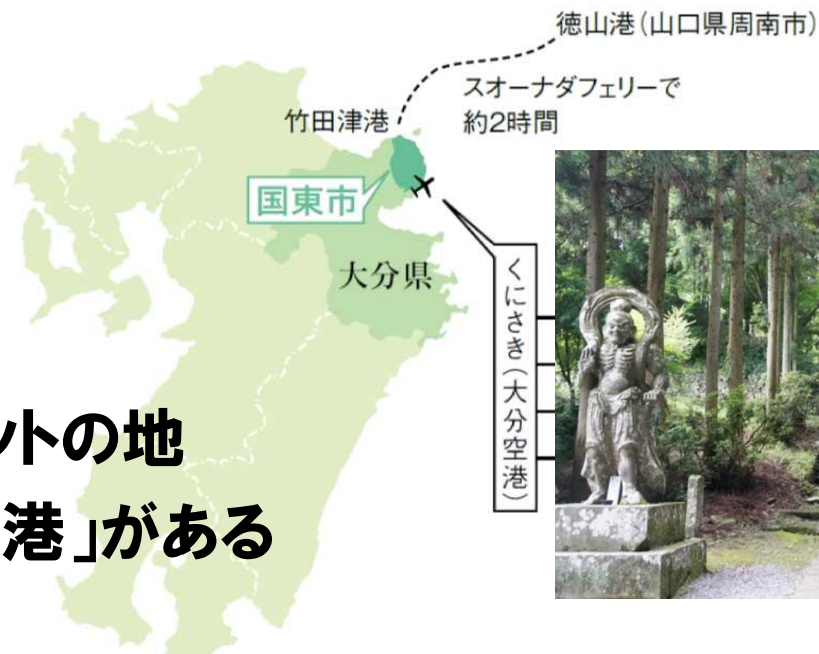
住み慣れた地域で安心して 暮らせる街づくりを目指して

～ くにさき見守り隊“わんわんパトロール”の活動 ～



国東市について

大分県北東部の半島
神と仏が共存するパワースポットの地
大分県の空の玄関口「大分空港」がある



国東市について

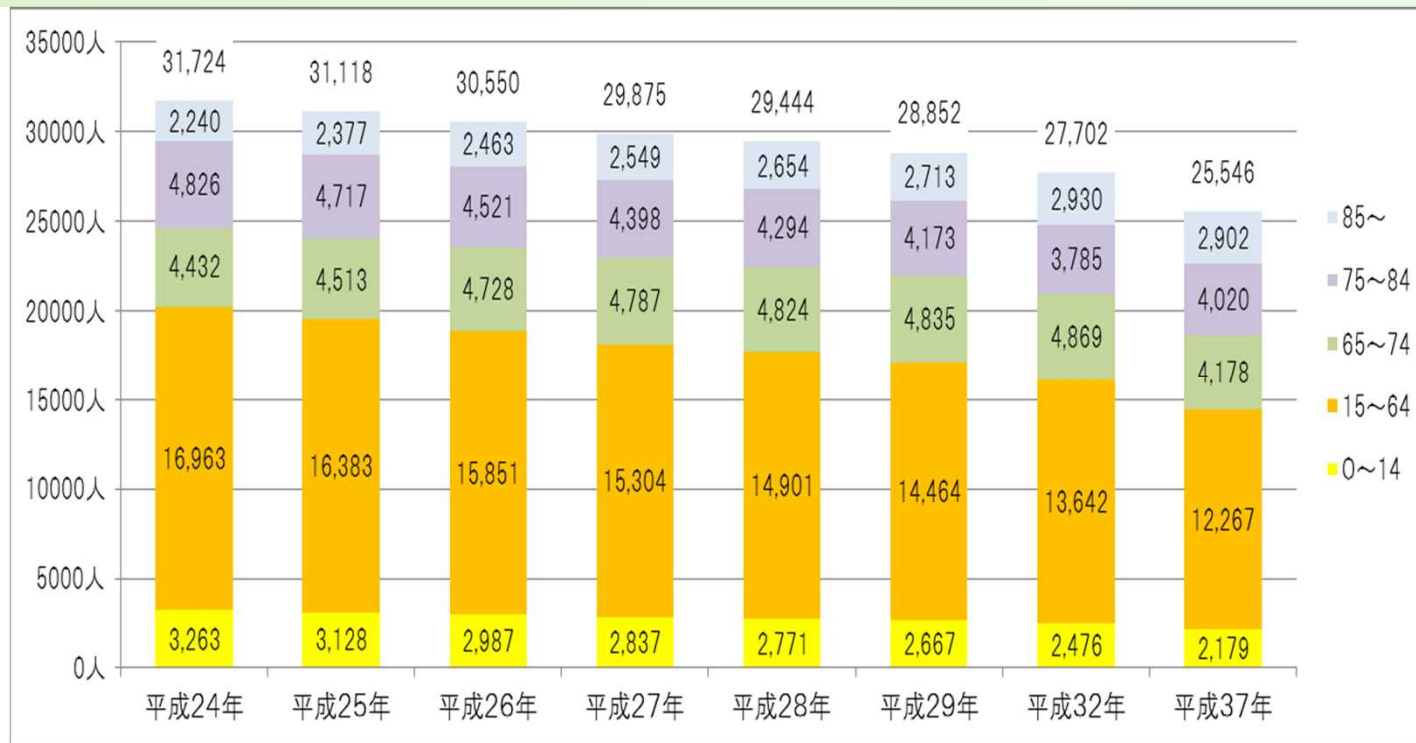
空港はあるが、鉄道路線はなく、バス路線も減少した。

高齢化率は42パーセント。

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、

認知症高齢者も増加と推計されている。

国東市の人口・高齢化率の推移



総人口は減少しているが、85歳以上の人口は増加。
高齢化率は42%で、今後も上昇する。

「第7期国東市介護保険計画より」

国東市の認知症高齢者数と将来推計



高齢化に伴い認知症高齢者数も増加し、
高齢者の5人に1人は認知症と推計されている。

「第7期国東市介護保険計画より」

令和元年における認知症の行方不明の状況

(7月2日警察庁公表)

- ・ 2019年届け出のあった行方不明者数 8万6933人
- ・ 2019年認知症が原因で警察に行方不明届が提出された人
1万7479人
- ・ 認知症を含む疾病関係の割合が年々増加傾向にある
- ・ 自宅周辺で不明になるケースが多い

「高齢化社会が進むなか、認知症が原因の行方不明者への対処は今後
も続く」と警察庁の担当者。

わんわんパトロール隊 結成の背景と思い

- 数年前、認知症高齢者が行方不明に・・・
必死の捜査むなしく行方不明のまま
 - ・・・もっと情報があれば
 - ・・・もっと地域に見守る目があれば
- 犬の散歩中に徘徊高齢者を発見した人がいた。
高齢者は無事に帰宅できた。
いつもと同じコースだから異変に気付く

わんわんパトロール隊 結成の背景と思い

高齢化の進む国東市も認知症の方が増える
地域の人々が異変に気付くことが大切
愛犬の散歩の時間を活用すれば
地域を見守る目が増えるのではないかと？



2019年1月11日
わんわんわんの日に愛犬家有志
11人で見守り隊をスタート

わんこも地域のサポーター！ くにさき見守り隊 “わんわんパトロール” 隊員募集！！

毎日、同じ時間、同じ場所で行う愛犬との散歩。
実は、普段との異変を気づきやすいという一面を持っています。
いつまでも住み慣れた国東市で安心して暮らせるように
愛犬と行う「いつもの散歩」を「わんわんパトロール」に変身させたい！！
どんな思いを持った愛犬家有志を募集します。

【わんわんパトロールスタート式】

日時：平成31年1月11日【わんわんわん】（金）午前10時～
場所：アストくにさき 中会議室
内容：10時～ 認知症サポーター養成講座
11時～ 希望者によるパトロール活動



隊員心得

- ① 散歩中、飼い主はオレンジリング、愛犬は「くにさき見守り隊」のオリジナルリボン（500円）を着用します。
- ② 認知症サポーター養成講座を受講します。
- ③ 大分県警察メール配信システム「まもめーる」を受信します。
- ④ 認知症等による行方不明や行方不明になるおそれのある方を見つけた場合や不審者、不審車両等を見つけた場合、警察に情報提供します。ボランティア活動の範囲内で行動します。

【お問い合わせ】

くにさき見守り隊 事務局（清原）

メール：1 pat.kunisakimamori@gmail.com

隊員心得

- ①散歩中、飼い主はオレンジリング、愛犬はオリジナルリボンを着用します。
- ②認知症サポーター養成講座を受講します。
- ③大分県警察メール配信システム「まもめーる」を受信します。
- ④認知症等による行方不明や行方不明になるおそれのある方を見つけた場合や不審者、不審車両等を見つけた場合、警察に情報提供します。ボランティア活動の範囲内で行動します。

わんこも地域のサポーター！ **参加者募集中**

くにさき見守り隊「わんわんパトロール」

毎日、同じ時間、同じ場所で行う愛犬との散歩。
実は、普段との異変を気づきやすいという一面を持っています。
いつまでも住み慣れた国東市で安心して暮らせるように
愛犬と行う「いつもの散歩」を「わんわんパトロール」に変身させたい！！
どんな想いを持った愛犬家有志を募集します！！



隊員心得

- ①散歩中、飼い主はオレンジリング、愛犬は「くにさき見守り隊」のオリジナルリボン（500円）を着用します。
- ②認知症サポーター養成講座を受講します。
- ③大分県警察メール配信システム「まもめーる」を受信します。
- ④認知症等による行方不明や行方不明になるおそれのある方を見つけた場合や不審者、不審車両等を見つけた場合、警察に情報提供します。ボランティア活動の範囲内で行動します。

この活動は自主防犯パトロール隊として
国東警察署と連携しています。

【お申し込み・お問い合わせ】
くにさき見守り隊「わんわんパトロール」事務局（清藤）
M llpat_kunisakimamori@gmail.com



わんわんパトロール隊の活動

年 月	活 動
2019年1月	入隊講習会、模擬パトロール、 隊員11名
2019年2月	国東警察署に自主防犯パトロール隊として登録
2020年1月	公園で寝起きする高齢者を発見
2020年1月	わんわんパトロールのつどい ステップアップ講習会、模擬パトロール、 隊員30名
2020年3月	「高齢者とペットの穏やかな暮らしを考える」セミナー の開催
2020年6月	「認知症らしき高齢者を保護した。知り合いではないで すか？」と事務局に情報あり
2020年6月	遠方の家族に依頼され 地域の人と協力 して気になる高齢 者の見守り活動を行う

わんわんパトロール隊講習会の様子

国東警察署生活安全課より防犯についての講座

自主防犯パトロール
まもめーる
ながら見守り
などについて



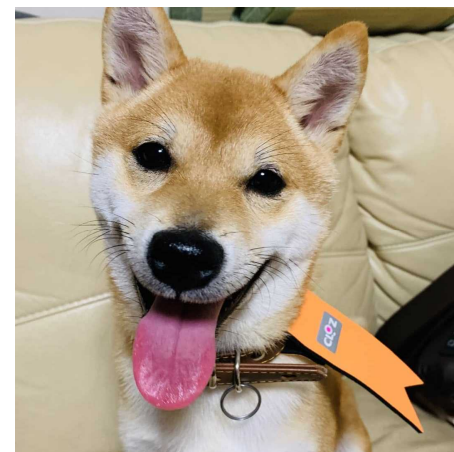
わんわんパトロール隊講習会の様子

認知症サポーター養成講座

認知症の理解と対応について



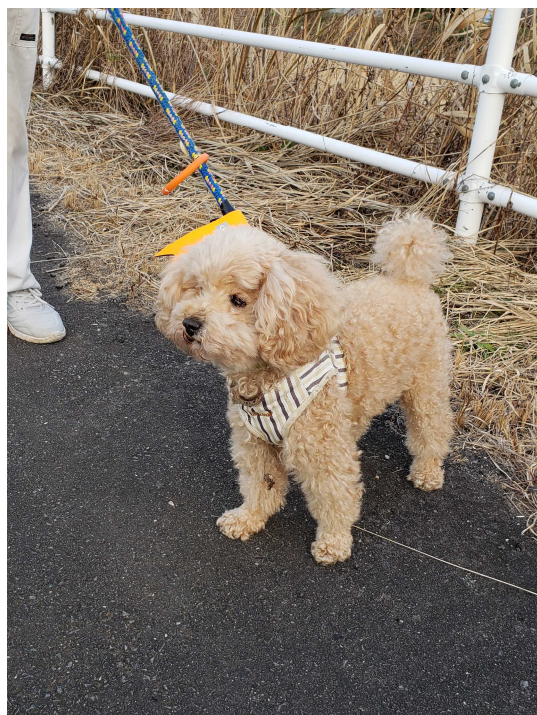
オレンジリングは認知症サポーターの証。認知症サポーター養成講座を受講。



オリジナルリボンは地域の企業の協力により作成。各自が購入。

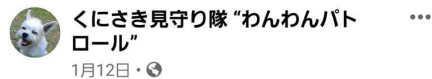
わんわんパトロール隊員の証

隊員の証をつけて犬の散歩をしながら地域の見守りをします！

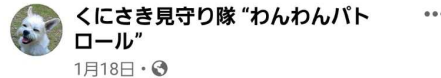


活動の様子はSNSで発信

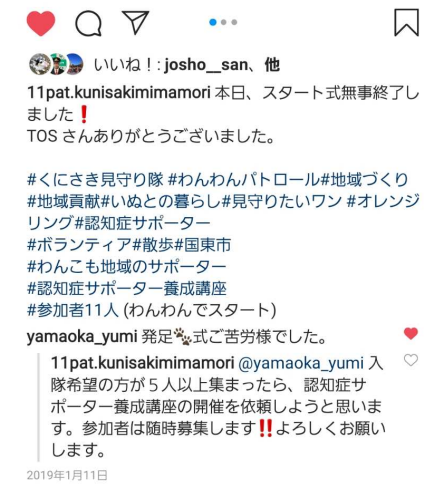
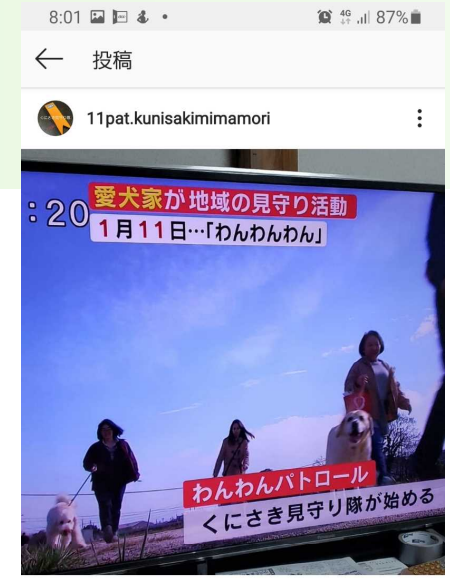
FacebookやInstagramを活用



わんこも地域のサポーター
 🐶2020年 わんわんパトロールの集い🐶
 2020年1月11日(土)活動開始一周年記念の集いを
 行いました。... もっと見る



わんこも地域のサポーター
 🐶朝日新聞🐶
 今月11日に「わんわんパトロール」の集いを開催し
 ました。その時の様子やこの一年間の活動等につ
 いて、本日の朝日新聞に掲載していただきま
 した。... もっと見る



2019年1月11日

取り組みによる気づき

《活動に参加してよかったこと》

- ・ お年寄りから子どもまで色々な年代の人に声をかけてもらった
- ・ 地域の様子に関心を持つようになった
- ・ 散歩の途中で地域の方と話をする機会が増えた
- ・ 犬と一緒にだと地域の方が声をかけやすい
- ・ 犬と一緒にだと話のきっかけになりやすい
- ・ 愛犬との絆が深まった
- ・ 人の優しさに触れることができた



取り組みによる気づき

《見守りが必要な高齢者に出会ったとき》

- ・ 状況に応じて声をかけている
- ・ どちらの方向に行くのか見守り、服装など覚える
- ・ 1週間会わなかった時は訪問する
- ・ 気になる高齢者と一緒に散歩している
- ・ 遠目で見守り、自宅まで一緒に歩いて送り届けた



課題と今後の取り組みについて

《課題》

高齢化や人口減少により活動中、誰にも会わない地域もある
SNSで情報を発信しているが、一部の隊員にしか届いていない
見守りの必要な人を把握する隊員それぞれの力量が必要
個人活動なのでモチベーションの維持が難しい
(隊員の証をつけずに散歩してしまう)



課題と今後の取り組みについて

《今後の取り組みについて》

いつまでも安心して暮らせる街を目指し、
愛犬と行う“いつもの散歩”を
“わんわんパトロール”として
無理せず、楽しく見守り活動を続けたい。

ご清聴ありがとうございました

わんこも地域のサポーター

新型コロナに負けない

感染予防

手を洗う

3密を避ける

体調を整える



一緒に頑張りましょう